

歩いて楽しむ花の旅

和歌山県立自然博物館 平成25年度特別展解説書

WILD FLOWERS OF WAKAYAMA

たまには電車や車を降りて
自然の中をじっくり歩きながら
旅してみましょう。
和歌山の自然に息づく野生植物の花とともに
県内にある17の自然公園について紹介します。



自然公園の魅力をわかりやすく解説!
夏休み、海や山へお出かけしよう!

WAKAYAMA PREFECTURAL MUSEUM OF NATURAL HISTORY

2013

はじめに

旅とは、日常生活を送る場所から離れて、ひととき、別の場所へ行くことをいいます。旅にはいろいろな目的があります。温泉に入って疲れた体を癒したり、巨木や滝など自然に触れたり、旅の目的は人それぞれでしょう。

和歌山県は、昔から、多くの旅人を受け入れた歴史を持ちます。平成16年に登録された世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」においては、多様な信仰の形が育んだ神仏の霊場が古道とともに広範囲にわたって良好な状態で保存されていることが評価されました。和歌山県、三重県、奈良県の位置する紀伊半島南部、「熊野」と呼ばれる地域を目指す道は特に「熊野古道」と呼ばれ、今もなお、多くの人々に親しまれています。

これらの古道は、市街地や集落、山や川、海など、多様な環境を通っています。紀伊山地の広大な山並み、谷を流れる大小の河川、変化に富んだ海岸線。山と川、海を背景に、町並みや人里の風景と調和しながら育まれた和歌山の美しい自然。たまには電車や車を降りて、自然の中をじっくり歩きながら旅してみましょう。すると、道ばたや山裾のあちこちで、たくさんの植物が花を咲かせ、実を結び、種を散らしていることに気づきます。

今回の特別展では、野生植物の花とともに、県内にある17の自然公園について紹介します。これから和歌山を歩こうとしている方々にとって、思い出に残る旅の参考になれば幸いです。

平成25年7月



法師山からみた紀伊山地の山容

Contents



キイセンニンソウ／キンポウゲ科

常緑性のつる植物で、林のふちなど明るい場所に生育します。和名のキイは和歌山県の旧国名「紀伊」を意味します。よく似た植物にセンニンソウがあり、こちらは落葉性で冬には地上部が枯れます。

目 次	
はじめに	2
緑豊かな和歌山	4
安全に自然と親しむために	6
海辺を歩く	9
海辺の表情 海辺に咲く花	
【コラム】湿地に咲く花	
里山を歩く	15
里山の表情 里に咲く花	
【コラム】復興の花、ヒメノボタン	
奥山を歩く	21
熊野の森の表情 森に咲く花 熊野の谷川	
ブナの森を歩く ブナの森の表情 森に咲く花	
【コラム】和歌山の森を守り育てるために	
後世に遺したい和歌山の自然	33
吉野熊野国立公園	
瀬戸内海国立公園	
高野龍神国定公園	
金剛生駒紀泉国定公園	
高野町石道玉川峡県立自然公園	
龍門山県立自然公園	
生石高原県立自然公園	
西有田県立自然公園	
白崎海岸県立自然公園	
煙樹海岸県立自然公園	
城ヶ森鉢尖県立自然公園	
果無山脈県立自然公園	
田辺南部白浜海岸県立自然公園	
熊野枯木灘海岸県立自然公園	
大塔日置川県立自然公園	
白見山和田川峡県立自然公園	
古座川県立自然公園	
おわりに	68
花の一覧～植物名索引～	70